

東京財団日本語作文コンテストでは、「日本語を学んで実現させたい夢」というテーマで作文を募集し、NF-JLEP 大学から約 80 作品が集まりました。各基金校における一次審査の後、作文の内容、日本語力の点から最終審査が東京財団で行われ、厳正な審査の結果、以下のとおり入賞者が決定しました。最優秀賞の 2 名は、副賞として 2010 年 1 月下旬に日本研修に招待されました。

【最優秀作品】(以下、五十音順)

タイトル	受賞者	大学名
日本語を学んで実現させたい夢	レベッカ・チェン	モナシュ大学 4 年 (オーストラリア)
友情のためにできること	サマンサ・ ビッケリー	オークランド大学 3 年 (ニュージーランド)

【優秀作品】

タイトル	受賞者	大学名
暖かい雪が積もる国	ユジン・キム	グリフィス大学 3 年 (オーストラリア)
そんなことはない	ヌライ・コチョール	チャナツカレ・オンセキ ズ・マルト大学 2 年 (トルコ)
大きすぎる夢	ジョアン・パク	マコーリー大学 2 年 (オーストラリア)

【佳作】

タイトル	受賞者	大学名
日本語を学んで、優秀な人になりたい夢	ディナ・ドウウィ・ アスタルティア	インドネシア教育大学 4 年(インドネシア)
私の夢	アブデルラフマーン・ イブラヒム・ムハンマド	カイロ大学 4 年 (エジプト)
「のぞみ」と私	エッグ・ ギナンジャル	インドネシア教育大学 3 年(インドネシア)
自由	ティム・クラーク	クライストチャーチポリテ クニック工科大学 3 年 (ニュージーランド)
ニュージーランドと日本を繋ぐ架け橋	エリス・ジャン	オークランド大学 2 年 (ニュージーランド)
地球を守る夢	フィリップ・	ブカレスト大学 3 年

	ジョルジアーナ	(ルーマニア)
日中友好の橋を架けたい	チョウ・セイ	オークランド大学 3 年 (ニュージーランド)
作家になる夢	オリビア・タン	モナシュ大学 3 年 (オーストラリア)
夢のうつくしい道	セダー・デデオール	チャナツカレ・オンセキ ズ・マルト大学 2 年 (トルコ)
文化と考え方の違いから生まれた夢	ジーウン・ヒュー	マコーリー大学 3 年生 (オーストラリア)

【審査員】(五十音順)

浅田光博氏 : (株)アルク J-Life 編集部 編集長

八若壽美子氏 : 茨城大学 留学生センター 教授

山本富美子氏 : 武蔵野大学 文学部・大学院言語文化専攻 教授